

JR 安城地域（都市拠点＋地域拠点）

本地域は古くから安城市の中心であり、JR 安城駅を中心とした市街地に人口が高密度に集積し、比較的充実した都市機能立地となっています。今後も本市を支える都市拠点として、JR 安城駅周辺を中心に人口を集積させていくべき地域となります。

また、地域に立地する都市機能の特徴として、比較的都市サービスレベルの高い医療機能（病院）、福祉機能（地域包括支援センター等）、商業機能（大規模商業施設）、教育機能（高校）が立地しています。

20年、30年後を見据え、本地域で増加するであろう高齢世代や今後の地域を支える子育て世代の暮らしやすさが高度に確保されるよう、JR 安城駅周辺を中心に地域に必要な都市機能の立地誘導を図る必要があります。

（1）20年、30年後を見据えた、居住・都市機能の立地方針

地域のマチナカ居住の立地（誘導）方針

- ・本市の人口集積地となる JR 安城駅周辺を中心に、高密度に居住が集積するエリアは、今後も高い人口密度が維持されるよう誘導します。
- ・より都市機能が多く立地する JR 安城駅周辺のマチナカ拠点区域において、集積が強化（＝高密度化）されるよう誘導します。

地域のマチナカ都市機能の立地（誘導）方針

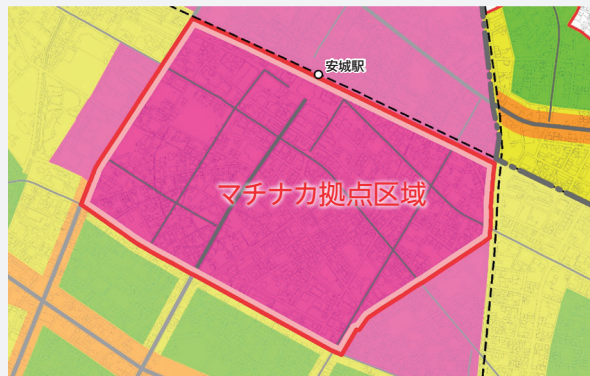
- ・今後も居住が集積する地域に都市機能が維持・確保されるよう誘導します。
- ・より高密度に居住集積が想定される JR 安城駅周辺のマチナカ拠点区域において、コンパクトに集積（＝高密度化、複合化）されるよう誘導します。

維持・確保すべきマチナカ都市機能とマチナカ拠点に誘導すべき施設の方針

- ・各土地利用構想に必要なマチナカ都市機能が維持・確保されるよう誘導します。
- ・より高密度に居住集積が想定される JR 安城駅周辺のマチナカ拠点区域において、居住機能を有し、地域の課題解決として必要な都市機能及び地域ニーズ機能のうち2以上を有する複合施設、都市拠点にふさわしい交流機能を有する施設が立地するよう誘導します。

地域の課題解決として複合的に誘導すべき都市機能

- ①医療機能（診療所等）…郊外に立地する病院を活用しつつ、今後増加する高齢世代を中心に暮らしやすさを確保するために必要。
- ②商業機能（小規模商業施設等）…地域の今後を支える子育て世代を中心に暮らしやすさを確保するために必要。
- ③交流機能（市民交流施設）…都市拠点にふさわしい拠点的交流施設により多世代の交流から持続可能な地域づくり・コミュニティづくりを行うために必要。



（2）これから10年の視点にたった、地域の基本目標

都市構造 本市の都市拠点「安城駅」周辺を中心に地域内外の拠点と連携した、都市機能が便利に使える集約型地域づくり

都市運営 居住・都市機能が多く集積する安城駅周辺を中心とした、地域住民とともに育む持続可能な地域づくり

都市活力 これからの安城市を牽引する商業業務機能を活かし伸ばす、安城駅を中心に賑わいあふれる地域づくり

都市生活 安城駅を中心とした市街地や集落での自分らしい暮らしを共有できる、安全・安心に暮らせる地域づくり

都市環境 地域の東部及び南部に広がる農地等が保全され心地よく生活できる、人と自然が共生する地域づくり

第8次安城市総合計画より #【土地利用】土地区画整理事業により、土地の高度利用、都市機能の再編、本市の商業・業務の中心にふさわしい魅力と活力にあふれた都市拠秩序な開発を抑制、農業先進都市としての歴史風景を引き継ぎ、農業経営基盤を強化、集約化を推進する優良農地の保全 #中心市街地では、空き店舗を活用したソフト事業
討 #【土地利用、交通体系（公共交通）、市街地】JR 安城駅周辺地域において、歩いて買い物に行ける商業機能の集積、民間共同住宅の建設に対する助成、土地の高度利用、地の集約などにより、住宅や商業施設の集積を図り、中心市街地の賑わいを創出 #【景観】安城七夕まつりは、市民参加を推進するとともに、「願いごと、日本一。」をコン

(3) これから10年の視点にたった、地域の基本目標を達成するための方針

土地利用の形成など、地域における「都市の骨格をつくる方針」

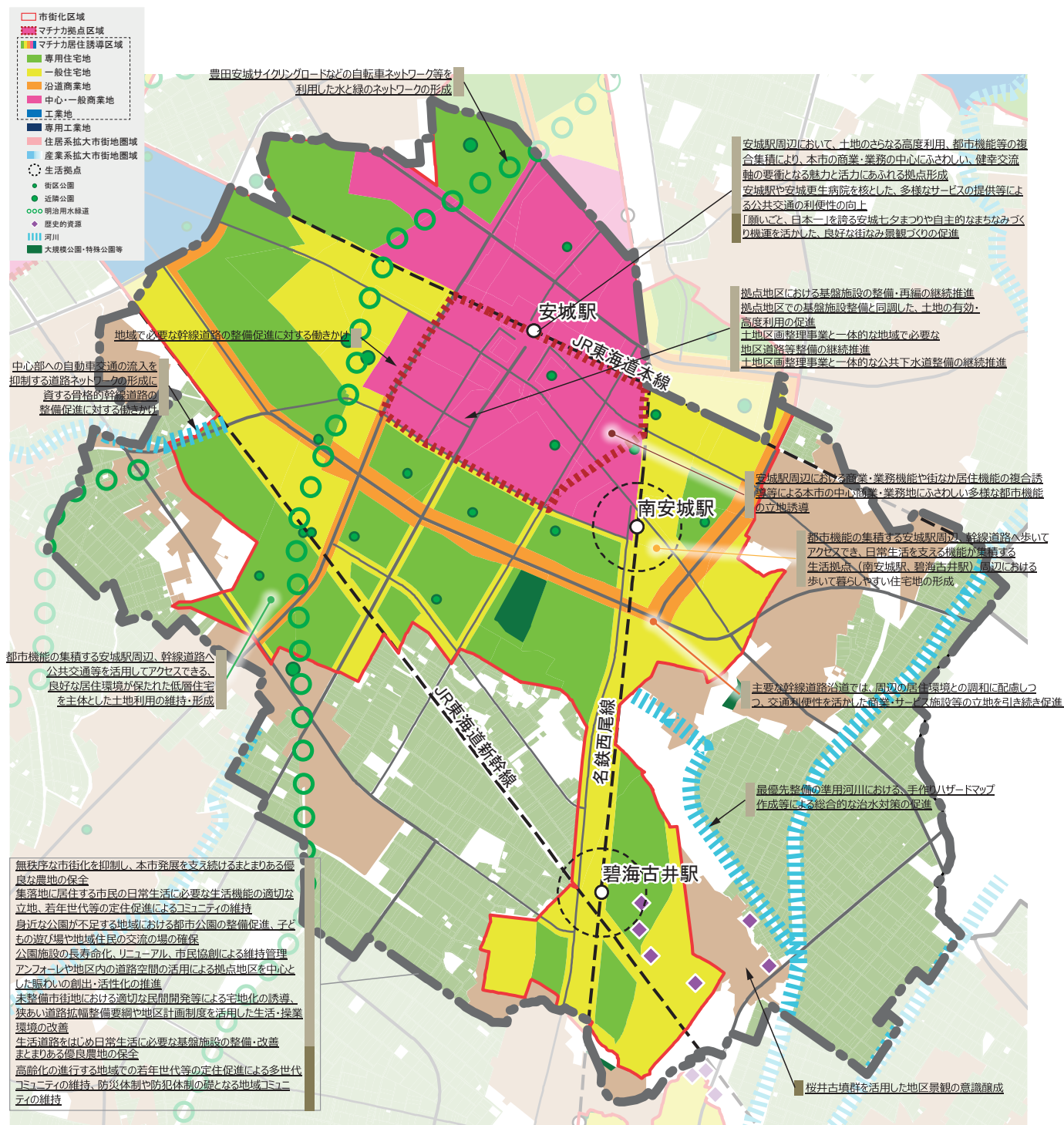
本市の都市拠点として都市機能の複合化・高度化を目指すJR安城駅周辺を中心とした、バランスのとれた居住・都市機能誘導を実現する土地利用の展開とともに、移動の利便性や豊かな生活環境を創出する都市基盤の形成を図ります。

景観の醸成など、地域における「快適な暮らしを支える方針」

地域に根付く安城七夕まつりや優良農地などの歴史文化資産の保全・活用や自立的なまちづくりに基づく街なみ景観づくりに対する意識醸成を図るとともに、もしもの時も多世代が協力しあえる地域コミュニティの意識醸成を促進します。

土地利用、交通体系(公共交通、道路)、都市施設(公園・緑地、下水道・河川)、市街地

景観、自然環境・都市環境、安全・安心なまちづくり



点の形成推進 # 基盤整備の推進による名古屋との連携強化 # 中心市街地拠点施設や保険センター、広域的な公園の核を自転車ネットワークなどで結んだ健康交流軸の形成 # 無の展開、商業集積を図り、商店街振興組合、町内会、市民団体などと連携・協働による賑わいの創出 # 都市基盤未整備地区において、地域住民の理解を深め、整備手法の検人口増加を推進 # 【市街地】安城南明治地区の土地画整理事業及び住宅市街地総合整備事業を促進 # アンフォーレを核としたまちなかの賑わいを地域一体となって創出 # 土セプトに新たな魅力を創 # 桜井古墳群の保存・活用方法を検討